

令和6年度 稲敷市立あずま北小学校グランドデザイン

本県教育の目標

ひとりひとりの能力を開発し 豊かな人間性をつちかう
じょうぶな身体をつくり たくましい心を養う
郷土を愛し 協力しあう心を育てる

いばらき教育プラン

基本理念：活力があり、県民が日本一幸せな県
「新しい人財育成」茨城県の未来をつくる「人財」
を育て、日本一子どもを生みやすい県を目指す

学校生活キーワード

「あいさつ 目標をもつ」

学校教育目標

自ら学び 豊かな心をもち たくましく生きる児童の育成

目指す児童像

- 思いやりのある心豊かな子(明るい子)
- 心身ともにたくましい子(たくましい子)
- よく考え、進んで学習する子(考える子)

組織目標

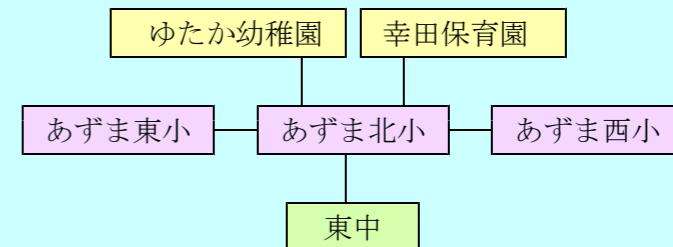
- ・一人一人のよさを認め、伸ばす活動の充実を図る
- ・「分かった・できた」が実感できる授業を実践する

稲敷市教育振興基本計画

郷土を愛し 未来にはばたく しなやかな人づくり

保幼小中連携

東中学校区共通テーマ「子供たちの自主性を育てよう」



【豊かな心の育成】(明るい子)

- 児童が主役の学校づくり
 - ・児童一人一人のよさを認める活動の推進
 - ・主体的・協働的な活動の場の設定
 - ・心の居場所となる学級づくりの推進
- 望ましい人間関係を育む集団づくり
 - ・北小タイムの充実
 - ・休み時間における児童同士、教師との交流
 - ・学級活動時の話合い活動の充実
 - ・相互に認め合い高め合える人間関係の育成
- 豊かな人間性を培う道徳教育の充実
 - ・「あいさつは、人より早く元気よく」の励行
 - ・考え方、議論する道徳科の指導
 - ・自己有用感を高める教育活動の推進

〔数値目標〕

- 「みんなと仲良く生活できた」と答える児童の評価 4段階評価4+3の割合 90%
- 「元気にあいさつをしている」と答える保護者の評価 4段階評価4+3の割合 90%
- 「学校が楽しい」と答える児童の評価 4段階評価4+3の割合 100%
- 「豊かな心が育まれている」と答える保護者の評価 4段階評価4+3の割合 80%

【健やかな体の育成】(たくましい子)

- 体力の向上
 - ・体力アップ推進プランの実施
 - ・業間運動の充実
 - ・外遊びの励行
 - ・体力強化月間の充実
- 自己管理能力の向上
 - ・学級活動、保健学習の充実
 - ・外部講師の活用
 - ・テレビ、ゲーム等視聴のルールづくり
- 危険予測、危険回避能力の向上
 - ・安全教育の充実
 - ・具体的な場面に応じた避難訓練の充実
 - ・PTAを中心とした心肺蘇生法の研修

〔数値目標〕

- 体力テストA+Bの割合 50%
- 自己管理能力向上のための外部講師の活用 年2回以上
- 安全教育のための外部講師の活用 (がん教育、食に関する指導等) 学期1回以上

【確かな学力の定着】(考える子)

- 「分かった・できた」が実感できる授業
 - ・自分の見方、考え方がもてる授業
 - ・自分の力で「できた」が実感できる授業
 - ・学習のねらいと見通しが明確な授業
 - ・児童の実態に応じた教材や発問が工夫された授業
 - ・教師の指示が明確で分かりやすい授業
 - ・まとめと振り返りが充実している授業
- 基礎的・基本的な知識・技能の確実な習得
 - ・単元指導計画・授業の工夫
 - ・I C Tを効果的に活用した授業
 - ・体験活動の重視
- 家庭学習の習慣化
 - ・自主学習ノートの指導
 - ・家庭学習カードの活用と家庭学習の個別化
- 特別支援教育の充実
 - ・配慮を要する児童へのきめ細かな指導
 - ・支援の共通理解を図る場の設定

〔数値目標〕

- 「授業が分かる」と答える児童の評価 4段階評価4+3の割合 90%
- 家庭学習時間(学年×10分+10分)の達成率(保護者) 80%

【教育環境の整備】

- 地域とともにある学校づくり
 - ・積極的な情報発信と情報収集
 - ・学校運営協議会の活用
- 保幼小中連携の推進
 - ・体験的活動を通じた円滑な接続
 - ・スタートカリキュラムの充実
 - ・遊びや相互の授業参観を通した校種間の情報交換の活性化
- 教育環境の安全確保
 - ・安全点検の徹底と迅速な対応
 - ・児童の安全を最優先にした校舎内外の環境整備
- 教職員の資質・能力の向上
 - ・服務規律確保のための研修の実施
 - ・児童が主体的に考え、豊かに表現する力を育成するための校内研修の充実

〔数値目標〕

- 学校評価アンケート 「情報発信、学校公開」の保護者の評価 4段階評価4+3の割合 80%
- コンプライアンス研修の計画的実施 90%
- 児童と向き合う時間を確保するために、業務の改善と効率化を推進する
 - ・超勤時間の削減に努めた教職員 90%
 - ・児童との時間が充実した教職員 90%